

「本邦における末梢性T細胞リンパ腫の分類に関する研究」について

1. 研究の対象

筑波大学附属病院血液内科で以前T細胞リンパ腫と診断された方のうち、「造血器腫瘍及び固形腫瘍におけるゲノムおよびエピゲノム異常の網羅的解析」という研究に参加し、検体の二次利用にご同意を頂いている患者さん（平成24年9月27日以降）。

2. 研究目的・方法

今回筑波大学血液内科では悪性リンパ腫の最新の分類法にしたがった末梢性T細胞リンパ腫の割合を明らかにし、さらには遺伝子異常との関連を調べることで、末梢性T細胞リンパ腫のより良い分類方法の確立を目指しています。（注）遺伝子変異とは、遺伝子の配列が本来の配列と異なっている、ということです。

3. 研究期間

倫理審査委員会承認後～2023年3月31日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、治療歴、病理診断結果 等

試料：リンパ節のパラフィン包埋標本から作製した切片 等

5. 外部への試料・情報の提供

東海大学あるいは癌研究会癌研究所への未染色あるいは染色病理標本は患者個人が特定できない処理を行った上で郵送にて行います。

データセンターへの病歴、治療歴、病理診断結果などのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理します。

6. 研究組織

研究に参加する施設

筑波大学 医学医療系血液内科

坂田麻実子

国立がん研究センター中央病院

伊豆津宏二

東海大学 医学部病理診断学

中村 直哉

国立がん研究センター東病院血液腫瘍科

南 陽介

病理・臨床検査科

菅野雅人

研究に協力する施設

癌研究会癌研究所

竹内 賢吾

7. 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系血液内科 研究責任者 准教授 坂田 麻実子

8. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

筑波大学医学医療系血液内科 准教授 坂田 麻実子

住所：〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話：029-853-3127 （平日9～17時）

研究責任者：

筑波大学医学医療系血液内科 准教授 坂田 麻実子

研究代表者：

筑波大学医学医療系血液内科 准教授 坂田 麻実子